

9月25日(火)

5年稲刈り体験



6月に田植えをした稲がしっかりと育ちました。いよいよ稲刈りです。

子どもたちは鎌で稲を刈る感覚がとても気持ちよかったようで、ほとんどの子が

まだ刈りたいと言っていました。地域の方のご厚意で貴重な体験ができました。ありがとうございました。



温

おん

(思いやりのある子)

強

ごう

(がんばり抜く子)

活

かつ

(進んで学ぶ子)

山口市立小郡小学校
30年度 校長室だより

第17号

〈H. 30. 9. 26〉

稲刈りを体験しました（5年生）



6月に田植えをした稲が立派に実り、稲刈りを体験することができました。ほとんどの子どもたちが初めてのということで、貴重な体験でした。最初はなかなかうまく刈れませんが、少し慣れると上手になって、調子が出た頃に終了しました。日本人の主食である米作りを実際に体験することは大切なことですので、来年以降も5年生の田植え、稲刈りは継続していきたいと考えています。JAの富田さん、田んぼのオーナーの國森さんには、本当にお世話になりました。

地域の方が授業の手伝いをしてくださる機会が徐々に増えてきました

学校だよりでも紹介しましたが、「地域連携活動支援員」として、牧佳子さんが、2学期から定期的に学校に来てくださり、コーディネートしてくださるおかげで、授業の支援をしてくださる地域の方が学校に来られることが、増えてきました。

- ・3年生の書写の授業・・・初めて毛筆を習うので、子どもたちの手をとって一緒に書いてくださると上達も違います。
- ・5年生の家庭科の授業・・・ミシンを使う時に、ミシンの調子が悪くなくても担任1人では複数のミシンに対処しきれません。
- ・家庭科クラブの調理・・・包丁や火を使う時に、より安全になります。



※地域の方の力を借りると効果的な場面をしっかりと考えて、今後さらに機会を増やしていきたいと思っています。